

GLP-1受容体作動薬に関する注意事項・同意書

GLP-1受容体作動薬は、食後に小腸から出るホルモン（GLP-1）の働きを安定して高める注射薬です。膵臓からのインスリン分泌を後押しし、胃の内容物の排出をゆっくりにすることで血糖の急上昇を抑えます。同時に脳の中樞神経に作用して満腹感を高める効果があります。食欲を自然に抑えるため、食事量が減り、体重減少が期待できます。空腹時にはほとんど作用しないため単剤では低血糖が起こりにくいのが特徴です。

❖ 副作用

【低血糖】

低血糖症状として冷や汗、吐き気など現れた場合は、ブドウ糖やブドウ糖を含むものを摂取して下さい。

それでも症状が改善しない場合は医療機関を受診して下さい。

食事は規則正しく摂取し、多量の飲酒、長時間の激しい運動、絶食は避け、低血糖を予防して下さい。

【胃腸の症状】

GLP-1には、胃腸の動きを抑制する事で消化をゆっくりにし、食欲を抑制する効果がありますが、吐き気やむかつき、便秘、下痢などの胃腸系症状が起こることがあります。

普段よりも便秘になりやすく、下痢は体内の水分が多く排出されるため、多めに水を飲むようにして下さい。症状が強い場合は市販の便秘薬などを併用して下さい。

また、食事に関しては消化に良いものを摂り、胃腸への負担を軽くするようにして下さい。

【その他】

稀に急性膵炎やアナフィラキシーショックなどを生じることがあります。万が一嘔吐を伴う持続的な激しい腹痛、呼吸が苦しい等の症状が生じた際はすみやかに医療機関を受診して下さい。

❖ 使用時の注意点

【保管と取り扱い方法】

落としたり衝撃を与えず丁寧に取り扱いして下さい。ペンの故障や液漏れの原因となるおそれがあります。

- ・GLP-1ホルモン注射を自宅に持ち帰ったら速やかに冷蔵庫（2～8℃）に入れて保管して下さい。
- ・一度使い始めたら、常温、遮光して保管下さい。ただし、夏場等、室温が30℃を越えるような場合は、冷蔵庫（野菜室、卵トレイやドアポケット等直接冷気があたらない場所）に保管するようにして下さい。
- ・子供の手の届かないところに保管して下さい。

【破棄方法】

- ・使用済みの注射針は一般ごみでは破棄できません。薬剤の空容器な硬い容器に入れてクリニックにご持参下さい。

◆ 注意事項/禁忌事項

【注意事項】

以下に当てはまる方は治療ができません。

<禁忌>

- 妊娠中・産後3ヵ月以内(中絶・流産含む)
 がん(治療中、治療後3ヵ月は不可。それ以降は主治医相談)
 糖尿病 ヘルペス 知覚過敏 臍臓に異常のある方 腹水や浮腫がある
 心機能・腎機能が低下している 透析療法を受けている
 本剤に対し過敏症の既往のある方 本治療についてご理解いただけない方

<要注意>

- 授乳中 心疾患 自己免疫疾患 膠原病 甲状腺疾患 てんかん
 感染症 注射後(7時間半~10時間後)に高所での作業や自動車の運転をされる方
 抗凝固薬 薬物アレルギー 金属アレルギー アルコールアレルギー

※食事は規則正しく摂取し、低血糖にならないようにして下さい。

上記に関して申告がない場合は、当院では一切の責任を負いかねます。

注射部位の近くに人工物が入っている方は合併症が起こりやすく、注射をお勧めしません。

また、何らかの合併症が起きた場合にも、当院では責任を負いかねます。

GLP-1受容体作動薬に関する同意書

私は、GLP-1受容体作動薬について作用・副作用および安全性について十分に理解し、
GLP-1受容体作動薬を受けることに同意いたします。

年 月 日

患者氏名

*18歳未満方は保護者の (18歳未満の方のみ)
同意書が必要です。 保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。



Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック